

製品名: SOX2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85968**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:200-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC 1:20-1:50,FC 1:20-1:50
分子量	34.3kDa

抗原情報

遺伝子名	SOX2
別名	Transcription factor SOX-2, SOX2
遺伝子 ID	6657.0
SwissProt ID	P48431
免疫原	このモノクローナル抗体の製造には、SOX2 組み換えタンパク質が使用されます。

背景

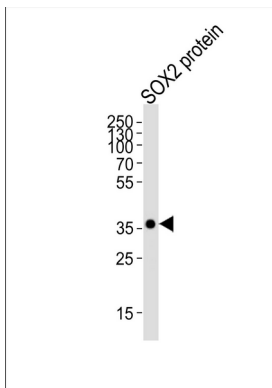
このイントロンを持たない遺伝子は、胚発生の制御と細胞運命の決定に関与する転写因子ファミリーである SRY 関連 HMG ボックス (SOX) のメンバーをコードしています。この遺伝子産物は中枢神経系における幹細胞の維持に必須であり、また胃における遺伝子

発現も制御しています。この遺伝子の変異は、視神経低形成症や、眼の構造的奇形の一つである症候群性小眼球症との関連が指摘されています。この遺伝子は、SOX2 オーバーラップ転写産物 (SOX2OT) と呼ばれる別の遺伝子のイントロン内に位置しています。

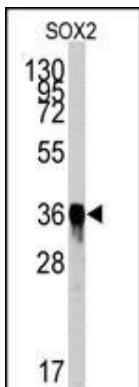
研究分野

-

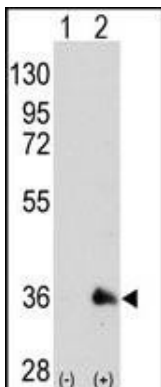
画像データ



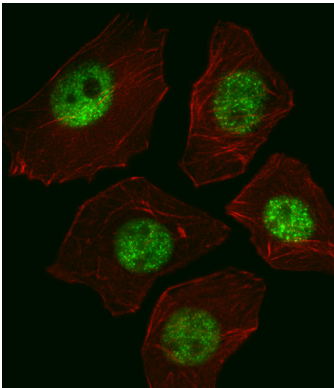
SOX2 抗体を用いた SOX2 タンパク質ライセートのウェスタンブロット解析。SOX2 マウスモノクローナル抗体は 1:4000 に希釈した。二次抗体として、ヤギ抗マウス IgG H&L(HRP)抗体を 1:3000 に希釈したものを使用した。ライセート量は 20 μ g。



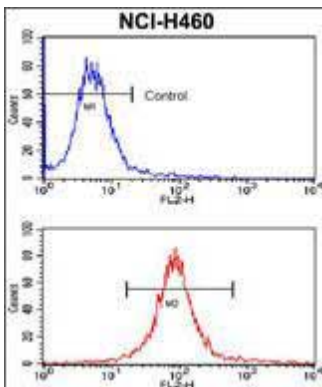
SOX2 組換えタンパク質による SOX2 抗体 (カタログ番号 AMM85968) のウェスタンブロット解析。精製 Mab を用いて SOX2 (矢印) を検出した。



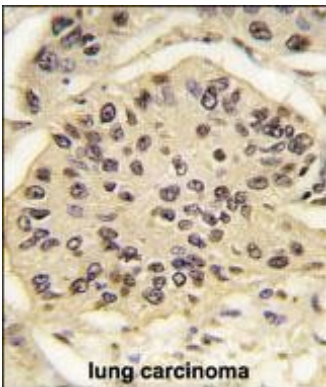
マウスモノクローナル SOX2 抗体を用いた SOX2 (矢印) のウェスタンブロット解析。293 個の細胞溶解物 (2 μ g/レーン) は、非トランスフェクション (レーン 1) または SOX2 遺伝子を一時的にトランスフェクト (レーン 2) した (Origene Technologies)



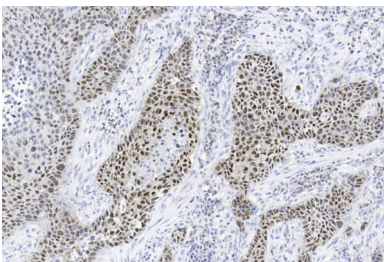
SOX2 抗体 (カタログ番号 AMM85968) で染色した A549 細胞の蛍光画像。A549 細胞を 4%PFA (20 分) で固定し、Triton X-100 (0.1%、10 分) で透過処理した後、SOX2 抗体 (1: 25、37°C で 1 時間) でインキュベートしました。二次抗体には、Alexa Fluor® 488 結合ロバ抗マウス抗体 (緑) を使用しました (1: 400、37°C で 50 分)。細胞質アクチンは、Alexa Fluor® 555 (赤) 結合ファロイジン (7 ユニット/ml、37°C で 1 時間) で対比染色しました。SOX2 免疫反応性は、核に著しく局在しています。



SOX2 モノクローナル抗体 (下ヒストグラム) を用いた NCI-H460 細胞のフローサイトメトリー解析と、陰性対照細胞 (上ヒストグラム) の比較。解析には PE 標識ヤギ抗マウス二次抗体を使用しました。



ホルマリン固定パラフィン包埋ヒト肺癌組織を、二次抗体にペルオキシダーゼ標識した SOX2 抗体 (カタログ番号 AMM85968) と反応させ、DAB 染色を行った。本データは、この抗体の免疫組織化学染色への応用を示すものであり、臨床的意義は評価されていない。



Pink1 (カタログ番号 am2048a) を用いたパラフィン包埋ヒト肺扁平上皮癌切片の免疫組織化学染色。am2048a は 1:100 に希釈した。二次抗体として、希釈していないビオチン化ヤギ多価抗体を用い、DAB 染色を行った。